

たかおか出張所だより No.36

H25. 2. 15 発行

【発行・問い合わせ先】
国土交通省 宮崎河川国道事務所 高岡出張所
TEL 0985-82-0102 FAX 0985-82-0227
〒880-2221 宮崎市高岡町内山2610-1



現在、大淀川で**堤防**や**水門**などの点検を行っています

【目的】

河川の堤防は、ほとんどが土でできているので、コンクリート製とは異なり、古くなっても劣化^{*} しません。

一方で常に水の浸入を受けるため、弱点箇所が出来ると一気に壊れてしまう危険性があります。

このため、定期的に、あるいは洪水や地震の後に点検を行っています。

また、コンクリートでできた水門等についても、毎年点検を行っており、この結果をもとに計画的な維持補修に努めているところです。

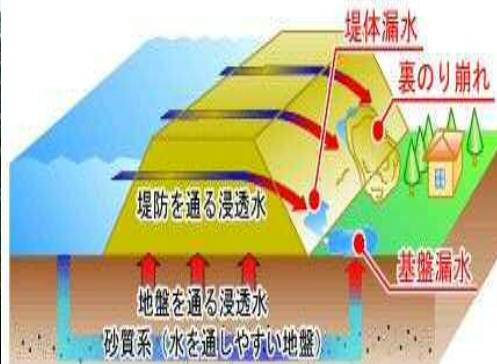
^{*}劣化とは・・・性能・品質などが低下して以前より劣ってくること。最近では、中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故のように、部材の劣化等により大事故が発生しています。

出水後の法崩れの状況



注)大淀川ではありません。

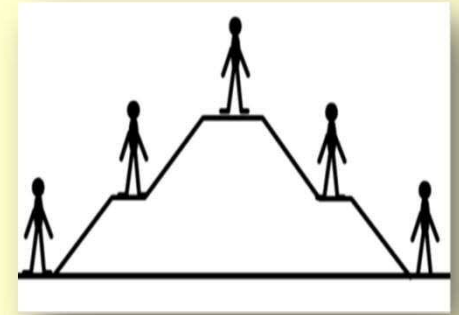
弱体化している堤防で起こる現象



【点検方法】

徒歩目視巡視で行います。

例えば、堤防の上の幅が約5mの場合、5人が揃って歩きながら確認し、異常、変状箇所(へこみ、亀裂、陥没、法崩れ、侵食など)がないか点検します。



【堤防点検時の人員配置イメージ図】

★堤防法面に草があると、状況が確認できないため、毎年2回の草刈りを行っています。

【例えば、堤防法面にへこみが見つかった場合】

緊急性に応じて補修を行っています。



施工中1

内部の緩み状況等を確認し、次工程の盛土がしっかりできるように階段状に切り込みます。



施工中2

締め固め機械により入念に締め固めます。



完了

「植生の状態」や「再度変状」がないか、一定期間監視していきます。

河川堤防の変状は、季節や場所などにより、現れ方が様々です。

皆様方が、散歩している時などに、堤防の異常・変状を発見した場合は、お手数ですが、連絡の程よろしくお願ひします。



宮崎河川国道事務所のホームページでは、雨量や水位状況を知ることが出来ます。ご利用下さい。 <http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki>